

No. 3	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	1	平 野 武 志	
<p>1. 旧木古内中学校校舎等の現状思考と今後の構想について</p> <p>旧木古内中学校の老朽化は著しく、廃墟と化しています。これまで、民間への譲渡案などが示されてきましたが、ここ数年間はその進捗さえ報告を受けていません。</p> <p>耐震化の基準に達していない建造物であり、解体を進める以外方策はないと思います。</p> <p>そこで跡地利用の可能性について、下記項目の検討が考えられると思いますが、町長の見解を伺います。</p> <p>(1) 財源等さまざまな課題があるなか施設の解体について (2) 跡地における企業誘致の可能性について (3) 集合体レンタルオフィス等、新たな考え方の展開について (4) 上記を踏まえたうえでの近隣道路整備（国道から現地まで）の考えについて (5) 上記を踏まえた未来ある条例関連の拡充について (6) 文化財の保管場所（方法）について</p>			町 長
<p>2. 喫煙者に対する環境整備について</p> <p>健康増進法が改正され（平成30年）、様々な施設で原則禁煙や分煙施設が設置されています。受動喫煙防止の観点から屋外でも分煙施設の設置が義務付けられていくことも予想されます。</p> <p>特に、観光客を含む交流人口が多い「みそぎの郷 きこない」はもちろん、庁舎やふるさとの森公園などにも設置の必要性が考えられます。</p> <p>当町もこれまで多くの「たばこ税」により財政が支えられてきました。</p> <p>また、分煙施設に対する経費の交付税措置も示されました。</p> <p>喫煙者に対する利便性ばかりではなく、クリーンなまちづくりを進めるにあたり、必要な施設であると考えますが町長の見解をお聞きします。</p>			町 長